

2022(令和4)年度 第2回 Salon De大学コンソーシアム大阪
「障がいのある学生への学習支援の考え方 合理的配慮と学習支援」

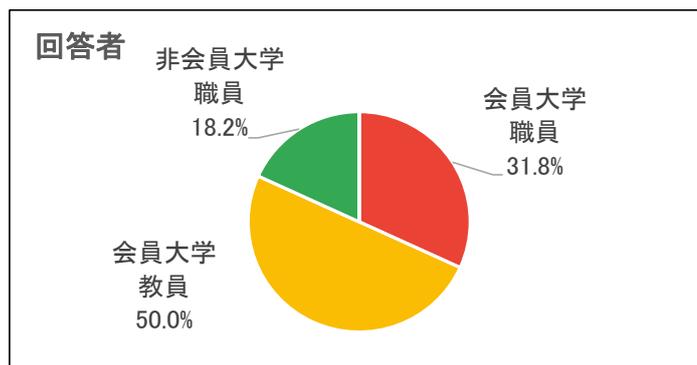
参加者アンケート集計結果

回答者数22名/参加者数27名 回収率81.5%

1. 回答者について

会員大学 職員	7
会員大学 教員	11
非会員大学 職員	4
非会員大学 教員	0
その他	0

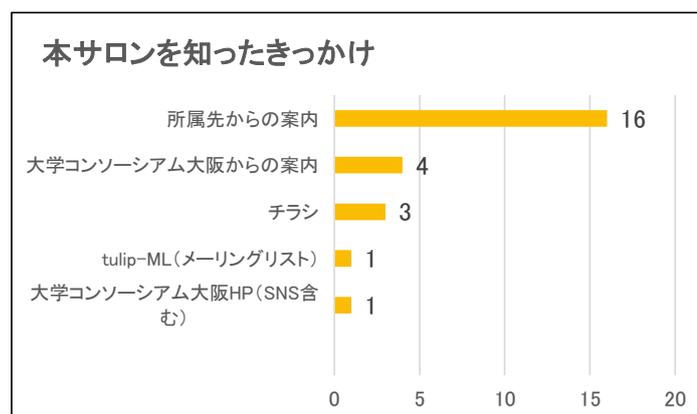
22



2. 本サロン全般について

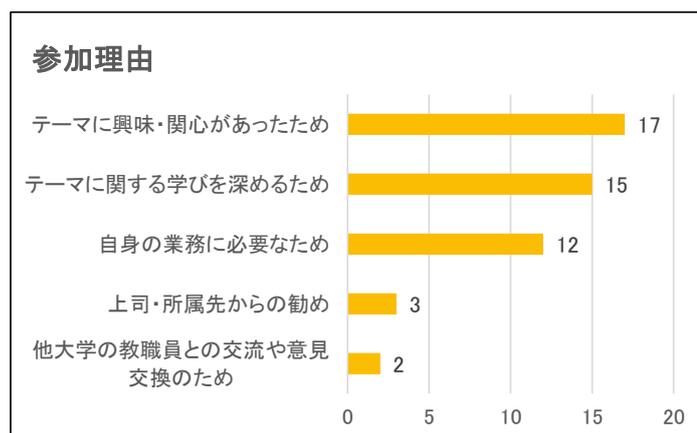
(1) 本サロンを知ったきっかけ(複数回答可)

大学コンソーシアム大阪HP(SNS含む)	1
大学コンソーシアム大阪からの案内	4
チラシ	3
tulip-ML(メールリングリスト)	1
所属先からの案内	16



(2) 参加理由(複数回答可)

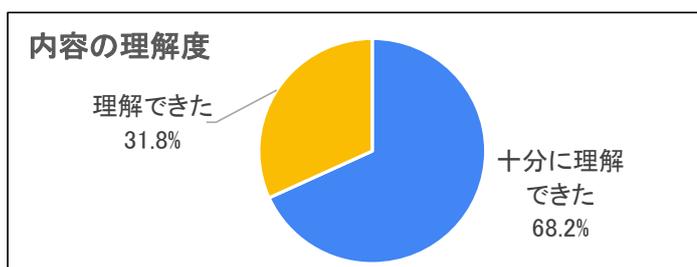
上司・所属先からの勧め	3
テーマに興味・関心があったため	17
テーマに関する学びを深めるため	15
自身の業務に必要なため	12
他大学の教職員との交流や意見交換のため	2



(3) 内容の理解度

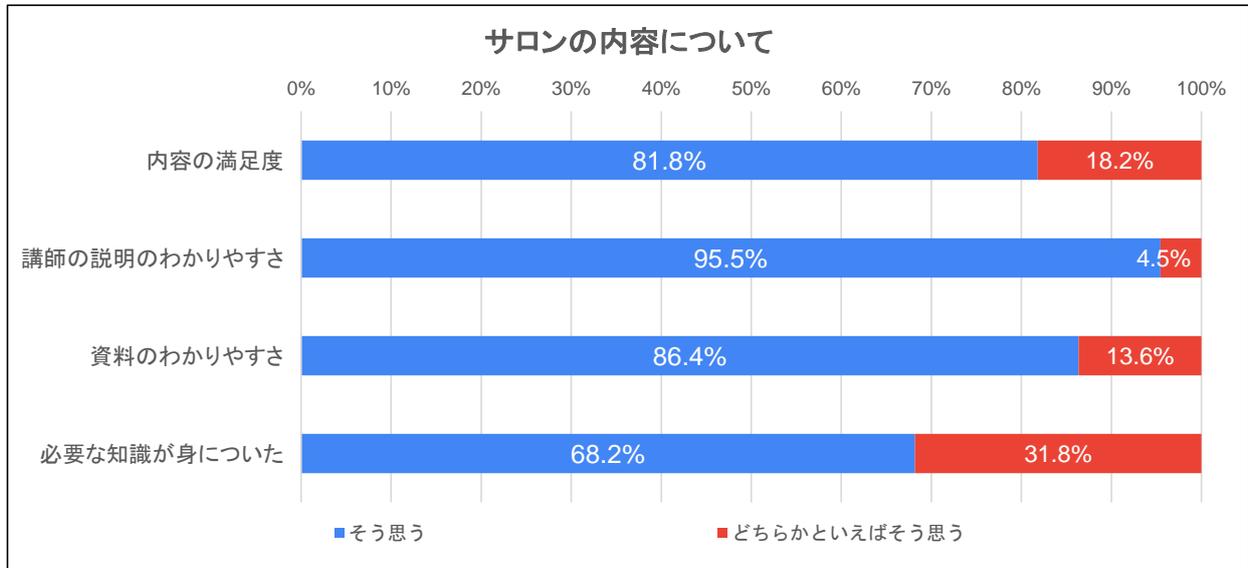
十分に理解できた	15
理解できた	7
ある程度理解できた	0
あまり理解できなかった	0

22



(4) サロンの内容について

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
内容について満足しているか	18	4	0	0
講師の説明は理解しやすかったか	21	1	0	0
提示・配布された資料は分かりやすかったか	19	3	0	0
必要な知識を身につけることができたか	15	7	0	0



(5) 開催時期について

適切	22
他の曜日・時間帯が良い	0

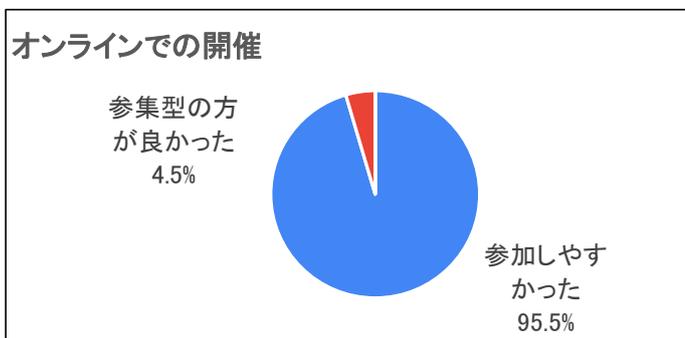
22



(6) オンラインでの開催について

参加しやすかった	21
参集型の方が良かった	1
どちらともいえない	0
その他	0

22



(7)本サロンに参加して良かったと思われる点

・内容が適切であった。
・具体例を挙げていただいたため、参考になった。
・他大学の例について聞くことができて良かったです。
・質疑応答を通して学生支援について具体的なアイデア・ヒントを得ることができた。
・例示を含めて解説して下さったおかげで大変わかりやすかったです。ありがとうございました。
・講義も質疑応答も具体的で大変参考になりました。
・具体的な支援事例の提示や他の大学での支援体制を知ることができ、学生との関わり方の幅と質を深めることができました。
・「合理的配慮」について具体的な考え方や対応例を拝聴できた点。
・現在支援している学生の事を思い浮かべながら聞きました。ありがとうございました。
・気になっていたテーマで、少しもやもや解消に近づいたのでよかったです。
・他大学さんの状況を伺ったり、日常的な支援で考えている(困っている)ことを相談したり、支援を振り返る機会になり大変ありがとうございました。
・山崎先生のご講演が分かりやすく、質疑応答時等のご回答も大変分かりやすかったです。
・基本的なことだが、合理的配慮とは何なのかという点で、考え方を明確にすることができた。
・他大学の先生方も同じような悩みを持たれていることがわかった。
・様々な学生とのかかわり方が理解しやすかった。
・講師の説明が具体的で自身の業務にイメージしやすかった。参加者の質問も具体的に共感できた。

(8)本サロンをより良いものとするための提案

・今回のようなテーマで継続して実施いただければ幸いです(ケースが多様なので)。
・似たような規模や、似た学科構成の大学をグルーピングして情報共有を行える時間帯を持つ。
・可能であれば、今回使った資料を共有いただけるとありがたい。勉強会に参加しなかった人たちにも共有し、考えるきっかけにしたい。
・zoom開催を今後もお願いしたいです。参加しやすいです。

(9)上記以外の感想や意見

・大変勉強になりました。また是非参加をさせていただきます。
・大変参考になりました。ありがとうございました。もっと聞きたいと思いました。
・貴重な学びの機会になりました。ありがとうございました

(10)今後、本サロンで取り上げてほしいテーマ

・発達障害をはじめとする精神障害の学生に対する合理的配慮の具体例や心構え等について、さらにお話を伺えれば大変ありがたいと思います。
・キャリア支援についても伺いたいです。
・保護者(保証人)の存在にどう対応するか。